

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の20万分の1地勢図を複製したものである。（承認番号　平27情複、第259号）」

「この地図は、国土地理院の承認を得て、同院発行の25万分の1地勢図を複製したものである。（承認番号　平27情複、第259号）」

地質凡例

- 第四紀
  - 完新世
    - 沖積層
    - 腐植堆積物
    - 未固結の粘土質堆積物
  - 更新世
    - 低位扇状地堆積物
    - 段丘礫層
    - 低位1段丘堆積物
    - 中位扇状地堆積物
    - 中位2段丘堆積物
    - 中位1段丘堆積物
    - 高位段丘堆積物

a	礫、砂及び泥
af	礫、砂及び泥
f	礫、砂及び泥
Lfl	礫、砂及び泥
Lt	礫、砂及び泥
Lt1	礫、砂及び泥
Lt2	礫、砂及び泥
Lt3	礫、砂及び泥
m	礫、砂及び泥

- 第四紀前期
- 白亜紀後期
- ジュラ紀～古第紀 丹波帯

g	火砕堆積・頁岩互層
s	砂岩
sh	頁岩互層
a	国名岩（明瞭な岩石名が得られない）
ss	砂岩
ch	チャート
gs	緑色岩類（玄武岩溶岩及び火山砕屑岩）

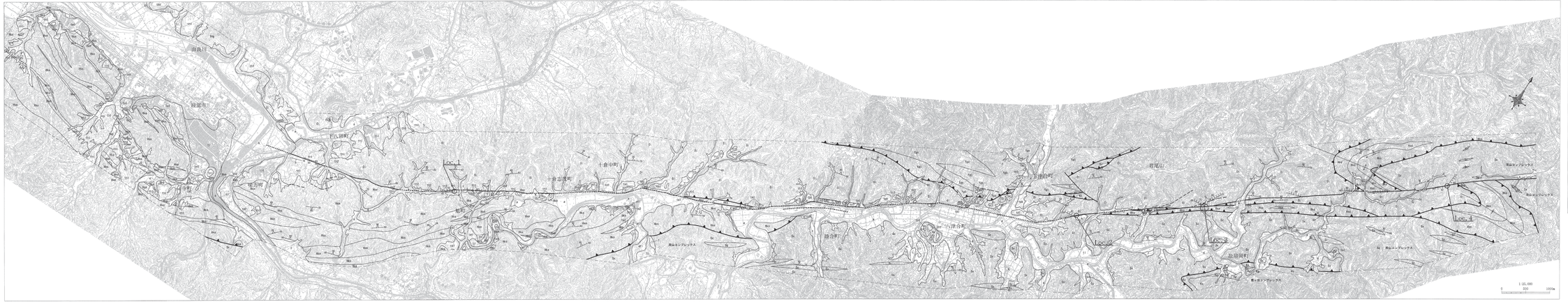
凡　例

- 断層
- 伏在断層
- 推定断層（伏在部と考えない）
- 地質境界
- 地質構造
  - アンチフォーム
  - シンフォーム
  - 向斜軸
- 調査範囲

1：25,000

0　500　1000m

第1.2.3.1.8図(2)　花折断層周辺の地質図(2)



凡例

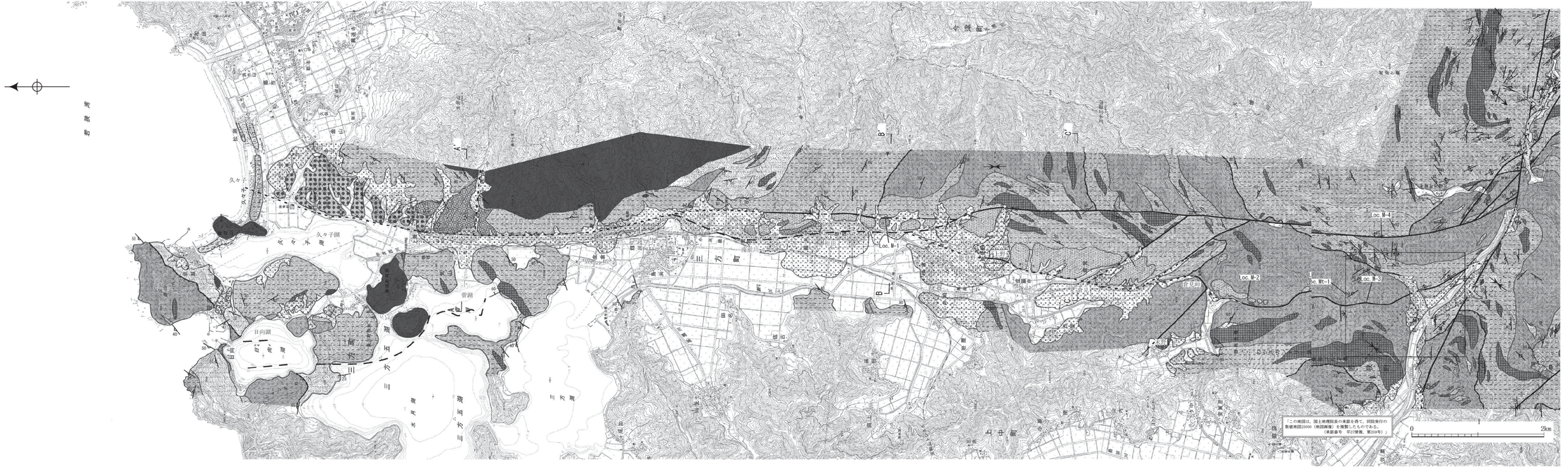
第四紀	完新世	戸畑層	a	礫、砂及び泥（盛土を含む）
		最低位段丘堆積物	aT1	礫、砂及び泥
		新期扇状地堆積物	f	礫、砂及び泥
	更新世	低位段丘堆積物	t1	礫、砂及び泥
		中位主段丘堆積物	tm2	礫、砂及び泥
		中位上段丘堆積物	tm1	礫、砂及び泥
		高位主段丘堆積物	th2	礫、砂及び泥
		高位上段丘堆積物	th1	礫、砂及び泥
新第三紀		安山岩岩脈	An	安山岩
ジュラ紀～後期白亜紀	丹波帯	層ⅲ体コンプレックス	Ks	珪質頁岩並びに凝灰岩
			Kk	砂岩
			Kc	チャート
		黒谷コンプレックス	Ka	緑色岩類
			Sa	泥質頁岩並びに凝灰岩
			Sk	砂岩
			Sc	チャート
			Sg	緑色岩類
ペルム紀～後期	超丹波帯	光上層	Pmu	砂岩
		大阪層	Ls	頁岩・砂岩 砂岩頁岩互層
		上戸層	Ks	頁岩・砂岩 砂岩頁岩互層
			Ka	緑色岩類及び凝灰岩類
ペルム紀	舞鶴帯	笠形層（チャイライト）	Tgm	緑色岩類
			Tgs	泥質ハリ岩
			Tc	粗粒砂岩互層

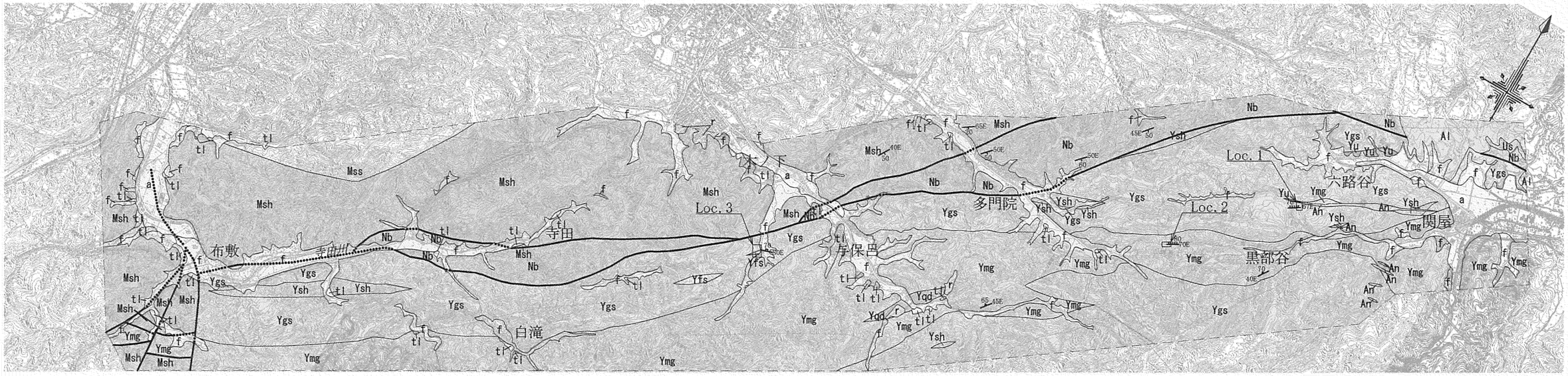
断層
伏在断層
推定断層
地質体・コンプレックスの境界
アンチフォーム
シンフォーム
地質境界
断片範囲

褶曲軸の走向傾斜（鉛直未補正）
断層構造（一多開閉などの走向傾斜（鉛直未補正）
斜れ目の走向傾斜（鉛直未補正）
断層面の走向傾斜（鉛直未補正）
Loc 調査位置
坪岡調査位置（ルートマップ、スケッチ等）

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。（承認番号　平17情複、第219-3）

第1.2.3.1.9図　上林川断層周辺の地質図


凡例
沖積層
砂丘砂層
新期扇状地堆積物
古期扇状地堆積物2
古期扇状地堆積物1
河成低位段丘堆積物
海成中位段丘堆積物
河成高位段丘堆積物
第四紀
鹿児島湾
鹿児島湾
鹿児島湾



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。（承認番号　平27情複、第259号）」

1:50,000

0　500m　1000m

凡　例

- 断層
- 伏在断層
- 30E 60 層理面の走向傾斜(偏角未補正)
- 30E 60 面構造（へき開面など）の走向傾斜(偏角未補正)
- 30E 60 断層面の走向傾斜(偏角未補正)
- 30E 60 割れ目の走向傾斜(偏角未補正)
- Loc 詳細調査位置（ルートマップ、スケッチ等）
- 表示範囲

凡　例

第四紀	完新世	人工改変地	r	
		沖積層	a	礫、砂及び泥
		新期扇状地堆積物	f	礫、砂及び泥
	更新世	低位段丘堆積物	tl	礫、砂及び泥
新第三紀中新世	内浦層群	青葉山安山岩類 下部岩脈	Al	凝灰角礫岩
			An	安山岩
		塩汲峠礫層・砂岩部層	Us	礫岩・砂岩
三畳紀後期		難波江層群	Nb	砂岩及び頁岩
ペルム紀	舞鶴帯	舞鶴層群	Mss	砂　岩
			Msh	頁　岩
		夜久野オフィオライト	Ysh	頁　岩
			Ygs	緑色岩類
			Yfs	珪長岩
			Yqd	石英閃緑岩
			Ymg	変斑れい岩
			Yu	超苦鉄質岩

第1.2.3.1.11図　多門院リニアメント周辺の地質図